

技能評価システム移転促進事業（SESPP）

事業実施報告書【ベトナム】

- ◆2018年9月6日（木）・7日（金）・10日（月）
- ◆ベトナム・ハノイ市 ハノイ工業大学（HaUI）
- ◆旋盤2級・フライス盤2級 技能評価技法（SEM）

2018年9月

1. 事業の全体概要

- (実施期間) 2018年9月6日(木)・7日(金)・10日(月)
(実施場所) ベトナム社会主義共和国・ハノイ市
ハノイ工業大学 (HaUI)
(職種) 旋盤2級・フライス盤2級 技能評価技法 (SEM)
(講師) 稲川 文夫氏 (SESPP 事務局 技術顧問)
(参加者数) 受講者6名

(実施日程)

日時	活動名 (指導内容)
9月6日(木) 08:30~16:30	【技能評価技法】 旋盤2級学科試験問題 (四肢択一法) の作成指導
9月7日(金) 08:30~16:30	【技能評価技法】 旋盤2級学科試験問題 (四肢択一法) の作成指導
9月10日(月) 08:30~16:30	【技能評価技法】 旋盤2級学科試験問題 (四肢択一法) の作成指導

2. 講評

◆ 総評

- 今回の研修で、基準と細目 (共通) の約 2/3 の分野について旋盤2級及びフライス盤2級の Multiple choice の問題集が完成した。
次回 (11月) の研修で、残りの分野の問題を完成させて Multiple choice の問題集を完成させる予定である。
- 今回の問題作成指導を通して、参加者は、基準と細目の科目詳細に対応した Multiple choice の問題を作るコツがつかめたように思う。
- 今後、問題集の改定を行う際には、今回の参加者が指導的な役割を果たしてくれることが期待できる。
- 11月に実施を予定している技能評価技法研修で、旋盤2級及びフライス盤2級の Multiple choice の問題集が完成すれば、7月に完成させた True-False の問題集と合わせて活用することで、ベトナム側で自立して学科試験問題を編成して継続的に旋盤、フライス盤の技能検定試験が実施できる基盤が整備されることになる。

3. 受講者へのアンケート結果

3回目終了後アンケート実施予定

今回（2回目）はアンケート集計無し

以上